

令和 8 年 1 月 13 日

各関係大学長  
各関係学部長 殿  
各関係機関長

国立大学法人琉球大学工学部長  
下 里 哲 弘  
(公印省略)

### 教員の公募について(依頼)

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、貴学、貴学部および貴機関関係者へのご周知方につきまして、ご配慮賜りますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

1. 公募人員            教授 1 名 (年俸制Ⅱ)
2. 所      属            工学部・工学科・建築学コース    建築学講座
3. 専門分野            建築計画・意匠    分野
4. 担当科目            共通教育：住まいの科学 (分担)、  
学部   ：建築設計製図Ⅰ～Ⅳ、建築計画 (分担)、建築史概論、現代建築思潮、建築意匠、居住建築概論 (分担)、建築法規 (分担)、建築概論 (分担)、卒業設計または卒業研究Ⅰ、Ⅱ、建築技術者倫理(分担)  
大学院：建築設計意匠特論、建築設計実務演習Ⅰ～Ⅳ、工学特別研究Ⅰ～Ⅳ、工学特別演習Ⅰ～Ⅳ、建築設計スタジオⅠ・Ⅱ、国際インターンシップⅠ、建築設計技術者倫理(分担)
5. 応募資格            次の各号に該当する者  
(1) 博士の学位を有する者。  
(2) 建築計画・意匠分野の教育・研究・建築作品等の実績を持ち、建築設計にかかる学生の教育研究指導が行える者。  
(3) 本学および本学部の運営に熱意を持ち、企業や自治体と協力して地域貢献や社会貢献に取り組めること。  
(4) 大学の学部卒業者(これと同等の資格をもつ者を含む。)にあっては 10 年以上、高等専門学校卒業者 (これと同等の資格をもつ者を含む。) にあっては 12 年以上、その他の者にあっては 20 年以上の教育又は研究歴を有ること。  
(5) 学術論文及び建築作品または建築学上の技術的業績について合計 20 件以上(過去 5 年で 5 件以上)であること。  
(6) 在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募すること。  
(7) 国籍は問わないが、日本語による教育・研究指導ができること。
6. 採用時期            令和 8 年 10 月 1 日以降のできるだけ早い時期
7. 待      遇            雇用形態：常勤 (1 日 7 時間 45 分、週 5 日勤務、裁量労働制選択可)  
給      与：経歴によって算定 (国立大学法人琉球大学職員給与規程による)  
諸   手 当：通勤手当・住居手当等 (国立大学法人琉球大学職員給与規程による)  
休      日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始 (12 月 29 日～1 月 3 日)、その他特に指定する日

福利厚生：文部科学省共済組合に加入

8. 提出書類
- (1) 履歴書(写真貼付) (様式 1 参照)
  - (2) 学術研究及び建築作品及び建築学上の技術的業績の集計表 (様式 2 参照)
  - (3) 現在取り組んでいる研究テーマの概要 (様式 3 参照)
  - (4) 教育・研究指導・社会貢献等の実績 (様式 4～6 参照)
  - (5) 教育・研究についての抱負(それぞれ 600 字以内) (様式 7 参照)
  - (6) 照会可能な方 2 名程度の連絡先 (様式 8 参照)
  - (7) 業績一覧 (様式 9 参照)
  - (8) 建築作品及び建築学上の技術的業績の概要 (様式 10 参照)
  - (9) 査読付き学術論文別刷り(様式 2 のⅠ、Ⅱに該当する業績は可能な限り全て添付。コピー可。また、建築作品及び建築学上の技術的業績のうち、様式 2 のⅠの業績としてカウントするものは、それぞれ様式 10 を作成の上添付。)  
\* 提出書類は琉球大学指定の書式を用いて作成してください。
9. 応募期限 令和 8 年 3 月 13 日 (金)
10. 応募方法 提出書類を一つに統合した PDF ファイルとし、JREC-IN Portal Web より応募ください。※JREC-IN Portal Web 応募を利用した応募ができない場合や応募書類の容量が制限を超える場合は、琉球大学人事企画課任用係 ([jnninyo@acs.u-ryukyu.ac.jp](mailto:jnninyo@acs.u-ryukyu.ac.jp)) までご連絡ください。
11. 問合せ先 琉球大学工学部工学科 建築学コース  
教授 小野尋子  
Email: [hono@cs.u-ryukyu.ac.jp](mailto:hono@cs.u-ryukyu.ac.jp)
12. 備考
- (1) 書類選考通過者に対し、面接を行います。なお必要と認めた場合、模擬授業の実施を求め教育能力の確認を行います。その際の旅費や経費は応募者の自己負担となりますので、予めご了承ください。
  - (2) 琉球大学の教員の定年は満 65 歳です。
  - (3) 琉球大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、選考過程で研究、教育管理運営等、職務遂行に必要とされる能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。  
また、教員選考にあたっては、出産・育児・介護等に従事した期間について配慮します。ライフイベント等への各種支援情報の詳細については琉球大学ジェンダー協働推進室ホームページ (<https://gender.skr.u-ryukyu.ac.jp/>) をご覧ください。保育所情報など個別の相談は、ジェンダー協働推進室までご連絡ください。
  - (4) 男女問わず、出産・育児・介護等に従事した期間について考慮することを希望される場合は、履歴書の備考欄に付記願います。
  - (5) 本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」について業績評価の対象となります。
  - (6) 琉球大学は、健康増進法及び労働安全衛生法の規定に基づき、大学敷地内全面禁煙となっております。
  - (7) 応募状況等によっては、公募期間を延長することがあります。
  - (8) 提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。

以上